

今が『感染拡大防止の山場』

新型コロナウイルス『感染防止対策の徹底を!!』

8月のお盆や夏休み期間中の帰省等による人の流れや、**感染力が強い変異株**によって、八戸地域では、これまでにない勢いで感染者が急増し、更なる感染拡大の可能性が高まっています。大切なご家族や町内の子どもと高齢者を守るため、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

マスクを外す場面に注意



『感染の恐れ』あり!!



●飲食の場面

(大人数での外食、冠婚葬祭時の会食など)

●会話の場面

(間近で大声で話す・笑うなど)



●職場等の喫煙所

(換気が悪く、密集・密接になりやすい)



『ワクチン2回接種』で、感染は

未接種者の『約17分の1』

新型コロナウイルスに感染した人のワクチン接種状況を厚生労働省が調べたところ、2回接種した人の感染は接種していない人に比べて、およそ17分の1と大幅に少なくなっていることが分かりました。



【町民の皆様へのお願い】 ※9月30日までの間を目安とします。

①『マスク着用、手洗い・消毒、換気、三密回避』を徹底しましょう

●自分と相手がマスクを着用することで、ウイルスの吸い込みを 7割以上減!

・素材は、「不織布」が最も高い効果を持ち、次いで、布、ウレタンの順に効果があります。

●外出先から帰宅したら、すぐに手洗い・消毒後、なるべく早く着替えて入浴を!

・ワクチン接種を2回受けた場合も感染することがありますので、感染予防を徹底してください。

②『普段会わない人や大人数・長時間での接触』は控えましょう

③『県外の感染拡大地域との往来』は極力控えましょう

・感染拡大地域との往来は中止・延期を含め慎重に判断し、不要不急の往来は極力避けてください

・感染拡大地域との往来がどうしても必要な場合、感染予防を徹底してください

『帰省・移動のチェックシート』⇒⇒⇒





以下、厚生労働省『新型コロナウイルスに関するQ&A』他より引用

【問1】 感染力の強い『変異株』について教えてください。

【答】一般的にウイルスは流行していく中で少しずつ変異し、この変異したウイルスが変異株です。新型コロナウイルスも、約2週間に1箇所程度の速度で変異していると考えられています。国立感染症研究所によると、インドで見つかった「デルタ株」は、非常に感染力が強く、従来株の2倍程度あり、首都圏では感染全体の約90%、関西でも約60%を占めています。最近では、国内で新たな「デルタ株」が初めて確認されました。この感染力の強いウイルスを家庭内に持ち込み、感染拡大につながる事例が非常に多い傾向にあります。また、ウイルスを職場に持ち込み、感染が拡大する事例も見られます。

【問2】 感染力の強い『変異株』に対する感染予防策は？

【答】変異株の感染力が非常に強いため、今まで以上の感染予防の徹底をお願いします。ご家庭では、各々が不要不急の外出や接触を避け、手洗い・手指消毒・こまめな換気を徹底し、マスクなしでの会話や食事は、最低限・少人数・短時間にしてください。また、普段会わない人との接触を極力避け、やむを得ず接触する場合は、マスクをして一定距離での会話を心がけ、少人数・短時間にしてください。感染リスクの高い「5つの場面の回避」も必要です。（飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間での飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、職場のデスクから喫煙所などの「居場所の切り替わり」）